

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大阪府営堺竹城台4丁目2期高層住	階数	地上8F
建設地	堺市南区竹城台4丁目2番	構造	RC造
用途地域	市街化区域	平均居住人員	334 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年6月 予定	評価の実施日	2019年9月2日
敷地面積	15,435 m <sup>2</sup>	作成者	大西
建築面積	1,257 m <sup>2</sup>	確認日	2019年9月10日
延床面積	7,539 m <sup>2</sup>	確認者	浦田



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR のスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	集会所と一体となる広場を設置することによって、周辺地域に開かれた充実した沿道空間の形成を図り、現状の豊かな緑を整備し緑化率30%以上として緑環境を充実させた。	その他 0
<b>Q1 室内環境</b>	建築基準法規制外となる建築建材F☆☆☆☆を全面的に採用している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 透水性アスファルトの使用。緑化率30%以上を確保した。
<b>LR1 エネルギー</b>	燃焼系瞬間給湯器の使用した。	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出量が76%
<b>Q2 サービス性能</b>	手摺、スロープを設置している。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	内装パネル材の使用で躯体と仕上げ材が容易に分別可能。有害物質を含まない材料F☆☆☆☆の使用。ハロゲン消火剤を使用しない。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	大阪府営堺竹城台4丁第2期高層住宅(建て替え)新築工事(第1工区)(第2工区)	BEE	BEEランク
	建設地	堺市南区竹城台4丁2番	1	B+
	主用途/延床面積	集合住宅 / 7,539.22 m <sup>2</sup>		

## 2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO <sub>2</sub> 削減	5	★★★★★
みどり・ヒートアイランド対策	2	★★●●●
エネルギー削減	4	★★★★●
建物の断熱性	3	★★★●●
安全快適な暮らし	3	★★★●●
自然エネルギー利用	○	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

## 3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO <sub>2</sub> 削減	評価項目	スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	4.7	5
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	2.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	3.9	4
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	3.0	3
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	4.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	4.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0	○

## 4. その他

技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	